

## 防護や捕獲によるヌートリア等の被害防止対策

### 1 要旨

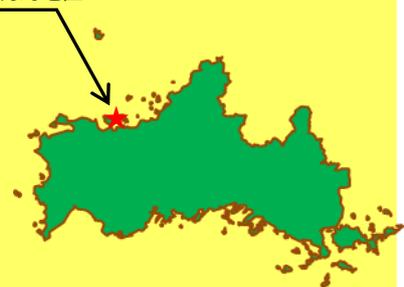
長門市の青海地区では、イノシシによる農作物被害を軽減するため、侵入防止柵や箱わなの設置など獣害対策を行ってきたが、近年はイノシシに加えヌートリアによる水稻被害が多く見られるようになり、大きな問題となっていた。

このため、地区住民による集落環境調査の結果に基づき、ヌートリア用侵入防止柵や小型箱わなを設置し、老朽化したイノシシ用箱わなを更新したほか、地元猟友会と連携して効果的な捕獲を実施する等、対策に計画的に取り組んでいる。

### 2 地区の概要

地区名	長門市仙崎 青海地区
戸数	69戸（うち農家48戸）
耕作面積	田29.6ha
主な作物	水稻
加害獣種	イノシシ、ヌートリア
対策実施年度	平成30年度

長門市仙崎 青海地区



### 3 被害の状況と課題

- イノシシの農作物被害は、侵入防止柵や箱わなの整備後も継続していた。
- 近年は、ヌートリアによる被害も発生するようになった。青海湖に生息するヌートリアが湖北岸の水田へ侵入し、水稻へ食害を及ぼしていた。

### 4 取組内容

#### (1) 集落環境調査の実施

- 地域住民による被害状況の把握、イノシシ用既存柵の点検のほか、集会等での聞き取りを通じ、イノシシやヌートリアの侵入ルート等の調査を行った。



既存侵入防止柵の点検



集会での聞き取り

## (2) 調査結果の基づく対策の実施

○イノシシは小川や既存柵の破損箇所から、ヌートリアは住处である青海湖の水辺や排水路から、水田へ侵入していることが判明した。

○このため、対策として「鳥獣害に強い集落づくり事業」を活用し、以下の施設整備を実施した。

- ①イノシシ：既存柵の破損箇所の補修、小川等への箱わな4基を追加
- ②ヌートリア：青海湖からの侵入防止対策として高さ50cmの柵（延長1,800m、鋼板製）と排水路用の小型箱わな4基を設置



ヌートリア侵入防止柵設置位置

ヌートリア  
侵入防止柵



ヌートリア用  
小型箱わな



○箱わなの設置と併せ、地元猟友会と連携した捕獲対策の取組も強化した。

## 5 取組の成果

○対策の実施後、農作物被害は激減した。特にヌートリアは、令和元年度中に箱わなで4匹を捕獲したほか、周辺で姿を見かけることは殆ど無くなった。  
(千円)

被害額	平成30年度	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	実施前	実績	増減	実績	増減	実績	増減
イノシシ	50	30	▲20	0	▲50	6	▲44
ヌートリア	84	0	▲84	0	▲84	0	▲84

## 6 地区代表者のコメント

対策の実施により、被害は大幅に減少した。今後は、柵や箱わなの見回り点検やメンテナンスに、地元の住民同士及び猟友会と協力し取り組んでいきたい。

## 7 今後の取組

当地区での対策において、ヌートリア侵入防止柵や小型箱わなは非常に効果があった。継続的に施設の更新にも努めていきたい。